

頭をぶつけてけいれんを起こした場合は、
外科的対応が必要です。👉 P-1 参照

観察する



落ち着いて、
しっかり
見ましょう

目の位置、手足の状態

けいれんの持続時間(余裕があったら)

体 温(けいれんが治まったら)



高熱が出たときにけいれんを起こすことがあります。

多くは心配のない熱性けいれんで、

生後6か月から5歳頃までに起こります。

熱性けいれんは体全体で左右対称に起こります。

けいれんではありません

急に熱が出て体がふるえているが意識ははっきりしている。



寒けでふるえているだけ。暖かくして様子を見ましょう。

はげしく泣いた後に体がつっぱった。



泣き入りひきつけです。自然に回復するので心配いりません。

家庭でできること

平らなところに静かに寝かせ、呼吸がしやすいように衣服をゆるめる。

顔を横に向ける(吐いたものを吸い込んで窒息することがないように)。

まわりに危険なものがないか確認する(ストーブ、熱湯、刃物など)。